

おおくずれ 県道（大崩）災害対策状況について

お知らせ第2号 (H26.1後期)

【現在の状況】

10月15日の夜より通行止めを継続している県道静岡焼津線（焼津市浜当目地内）において、道路面の沈下は累積傾向にあり、観測結果からも地すべりは活動中であると判断しています。

これまでに、道路の上部斜面に発生した亀裂や道路面の亀裂に伸縮計を計5基設置し、観測・監視を行っています。また、5箇所ではボーリング調査を実施し、採取したコア（岩石や土砂）や設置した孔内傾斜計やひずみ計のデータから地すべりが起こった深さを解析しています。

地すべりは降雨に伴って動きが大きくなる傾向があるため、まとまった降雨のない現状では地すべり深さを特定できるほどの明確な変化を観測できていません。

1月14日（火）に国土交通省防災課と、翌15日（水）に静岡大学の専門家に現状の報告を行い、観測結果の考え方や対策工法の検討について助言をいただきました。



【被災の規模】

- 被災延長：約50m（道路部）
- 道路面の沈下量：1.3～1.5m
（路面上の3測点の計測結果による）

【調査の内容】

- 調査ボーリング：5孔
《観測中：地すべりの動き（4孔）＋地下水位（1孔）》
- 地盤伸縮計：5基《観測中》



← 静岡市側の沈下状況
(1月7日)

道路面の沈下は、動きは小さくなっていますが、現在も進行しています。第2回説明会（12月17日）頃より、約4～7mm沈下が進んでいます。

防災工事を実施します

県道静岡焼津線には、道路面が沈下し現在通行止めとなっている箇所以外にも、落石や法面崩壊が発生する恐れがある箇所があります。それらの箇所での災害を未然に防ぐため、2月1日（土）から28日（金）の間（予定）、防災工事を実施します。

工事関係車両は静岡側からの進入となるため、皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【発行】 静岡県島田土木事務所 企画検査課・工事第2課 〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1
電話：0547-37-5272（企画検査課）・0547-37-1086（工事第2課） F A X：0547-37-6183
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shimada/

